

見る 聴く 探す

四国霊場
七ヶ所まいり
遊歩帳

ゆうほちょう

第71番札所 弥谷寺

POINT

- 本堂のふもとにある水場文洞は神仏の住む世界への入り口。経木を洗い、供養や願掛けをする風習も残る。
- “弘法大師入学の地”として知られ、丸亀藩の名所図にも記されている。大師が唐から持ち帰った密教宝具「四天王五箇鈴」は国の重要文化財に指定されている！

第72番札所 曼荼羅寺

POINT

- 平安時代末期の聖観音立像は、おやかな顔立ち。
- 本堂の片隅にいらっしゃるのは、真ッ赤な身体の“びんずるさん”などと病が治るとか…！

第73番札所 出釋迦寺

POINT

- 本尊の釈迦如来像は弘法大師が刻んだもの。
- 釈迦の説法にちなんで“巻物とほうき”の彫り物を採ってみよう。
- もともとは我拝師山にある奥の院(捨身ヶ嶺禪定)が札所だった。

第74番札所 甲山寺

POINT

- 岩窟のお堂には毘沙門天と吉祥天の夫婦、その子どもの権賦童子と一家繁栄の家族円満のご利益あり。
- 寺名の由来となった「甲山」とは、毘沙門天の兜の形に因んでいる？

第75番札所 善通寺

POINT

- 御影堂の地下にある戒壇巡りでは、弘法大師の声が語りかけてくる。
- 樹齢千数百年の大楠。幼少期の弘法大師が登って遊んだかも？

第76番札所 金倉寺

POINT

- 旧陸軍乃木希典師団長が、宿舎として滞在していた。
- 金倉寺で「お大師様」と言えば智証大師のこと！実はこちら、天台宗のお寺。

第77番札所 道隆寺

POINT

- 本尊薬師如来は目にご利益あり。年の数だけ「めめめ…」と書いて奉納しよう。
- 本尊は、弘法大師作の薬師如来像の胎内に和氣道隆作の薬師像を納めた「二体薬師」(50年に一度弘法大師御遠忌で御開帳)。

金倉寺 POINT

- 旧陸軍乃木希典師団長が、宿舎として滞在していた。
- 金倉寺で「お大師様」と言えば智証大師のこと！実はこちら、天台宗のお寺。

道隆寺 POINT

- 本尊薬師如来は目にご利益あり。年の数だけ「めめめ…」と書いて奉納しよう。
- 本尊は、弘法大師作の薬師如来像の胎内に和氣道隆作の薬師像を納めた「二体薬師」(50年に一度弘法大師御遠忌で御開帳)。

見る 聴く 探す

七ヶ所まいり

宗派や歴史、境内に広がる景色も実にさまざまな七ヶ寺。五感をフル回転させてそれぞれの魅力をもっと体感してみよう。

座って見上げてみよう！岩壁に佇む洞地蔵

大師堂の廊下の10m頭上にあるお地蔵さまの石仏。首から上の病にご利益があると云う。

長生きにご利益あり！木彫りの亀2匹はいずこに？

「延命院」の院号を持つ曼荼羅寺。池には亀が泳ぎ、七福神は福祿寿。長寿の願いを叶えてくれるかも。

幸福の鐘と天空の鐘

2つの音を讃岐平野に響かせよう

本堂の上と奥の院にある鐘楼(しょうろう)からは讃岐平野の絶景を見下ろせます。本堂・大師堂への参拝前に撞(つ)きましよう。

その数16羽！仏法説話にも登場する月のウサギを探してみよう

甲山寺の月光菩薩にちなみ、境内のあちこちにウサギの姿が。お守りや御朱印帳などにも使われています。

街のシンボル、43mの五重塔を間近にじっくり眺めよう

日本で3番目に高い塔の内部は毎年GWに見学可。階段のある珍しい造りで、中央の心柱は浮いています！

15:00 宿坊いろは会館(宿泊)

6:00 朝の動行

人それぞれに響きが違う！音曼荼羅で心洗われるひとときを

本堂にある、十二のおりんでできた音のお守り。自分や大切な人の音を重ね合わせて鳴らしてみよう。

聖観音立像をたどって境内をゆっくりと一周しよう

入口から連なる聖観音立像はなんと255体！ずらりと並ぶ様は圧巻。穏やかな表情に癒されます。

七ヶ所まいりは自転車や車で1日でも回れますが、ゆったりと1泊2日で歩き道を体験してみるのもおすすめ。善通寺の宿坊で1泊し、翌朝のお勧めにも参加すれば心身ともに癒されます。

詳細MAP

七ヶ寺

空海spot

古墳

湧き水

道標や茶室跡

レトロ建築

お立ち寄りスポット